

地方創生ストリートミーティング【中学生編】
意見と回答・対応方針

No.	ご意見・ご要望	回答・対応方針		担当課
		市長当日回答（要約）	各課回答・対応方針	
1	鳥取市に住んでいる人にも、観光などで鳥取市に来られた人にも、交通面で不便がないよう、JRも利用しやすいように1時間に1本や、30分おきなどにしていただけないでしょうか。	生活交通を守っていくことがたいへん重要。利用者が減少すると便数が減り不便になる。市としてもJRにいろいろとお願いしている。JR以外のバス、飛行機についても支援や提案など積極的に取り組んでいる。	公共交通の充実は、鳥取市民や観光客等の鳥取市を訪れる人にとって非常に重要な課題です。 本県東部地域の公共交通網は、鉄道・路線バスなどが鳥取駅を中心として放射状に広がっており、一体的な圏域としてネットワークが形成されています。これらのネットワークが効果的につながることにより、公共交通網は有効に機能します。 このため、本年度から県東部1市4町と県とが協力して、県東部地域の公共交通網のあり方を検討しています。 このように、今後も地域の特性に応じた移動手段が確保できるよう取り組みます。	交通政策課
2	安全を確保するために、街灯、監視カメラ、交番等の充実をお願いしたい。	街路灯は必要に応じて、国道は国へ、県道は県へ整備を依頼し、市道は対応していく。防犯灯は、各地域で設置し、市が電気代を支援している。監視カメラは、数を増やすと、管理が非常に難しいが、犯罪のない、みんなが安心して過ごしていけるまちを目指す。	防犯カメラ（監視カメラ）については、犯罪の捜査に役立つのみでなく、犯罪の抑止効果への期待もあることから、効果的な整備の促進についてプライバシーの保護に留意しながら、警察などの意見も踏まえて検討し、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。	危機管理課

地方創生ストリートミーティング【中学生編】
意見と回答・対応方針

No.	ご意見・ご要望	回答・対応方針		担当課
		市長当日回答（要約）	各課回答・対応方針	
3	<p>バリアフリーは、自分たちが困っている人を助けることのほかに施設設備の充実などをお願いしたい。</p>	<p>障がいのある方が、支障なく日常生活が過ごせるように、健常者のみんなが協力したり、気づいてサポートしたりということの法律がある。助け合える社会になると素晴らしいまちになる。</p>	<p>（交通政策課） 高齢者、障がい者等をはじめとするすべての人が、住み慣れた地域社会の中で、安全かつ快適に生活し、社会参加できる環境づくりを進めていくためには、県、市、事業者、地域がそれぞれの責務を果たし、協力し合いながら、取り組むことが必要です。 本市においても、誘導ブロックの設置や改良、JR駅やバスターミナルのトイレ改良など施設整備によるバリアフリー化を進めているところですが、引き続き「だれもが暮らしやすいまち」の実現に向けて必要な施設整備を進めます。</p> <p>（障がい福祉課） 平成28年4月1日に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」により、障がいを理由とした不当な差別的取り扱いを行ってはならないことはもちろん、行政機関には、障がいの状態等に応じて、社会的障壁を除去するために、必要な配慮を行うことが求められています。 社会的障壁には、物理的なバリア、制度的なバリア、文化・情報のバリア、意識（心）のバリアがあるとされていますが、こうした社会的障壁を可能な限り除去していくことで、障がいの有無にかかわらず、誰もがひとりの個人としてその基本的人権が尊重され、互いに理解し、助け合うことにより、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる共生社会を目指していきたいと考えます。</p>	<p>交通政策課 障がい福祉課</p>
4	<p>鳥取市は砂丘や海など自然豊かな街です。さらに自然豊かにするために植林をしてどうでしょうか。植林に関するイベントを毎年開催したり、その木を使ったアスレチックを作ることで、活気あるまちにしてほしい。</p>	<p>植林は、国外市内などで取り組んでいる。平成31年には、全国緑の愛護の集いを鳥取市で開催する。緑豊かで潤いのある市であり続けるようみなさんとともに緑を守っていく。アスレチックなどの大きな施設をつくる計画がないが、非常に面白く、ユニークなアイデアだと思う。</p>	<p>鳥取市で行う植林活動など皆さんが参加できるイベントはHP等で紹介していきます。 また、「森づくり市民活動支援事業」として、市民の皆さんが団体やグループで森づくりに関する活動（植林や水源かん養に資する活動など）を行う場合、対象となる事業に支援を行い、人と森林とが共生する豊かな社会の構築を目指しています。 引き続き森林緑化に関心を持っていただき、木材利用等良いご提案をお待ちしております。</p>	<p>林務水産課</p>

地方創生ストリートミーティング【中学生編】
意見と回答・対応方針

No.	ご意見・ご要望	回答・対応方針		担当課
		市長当日回答（要約）	各課回答・対応方針	
5	<p>アニメ、漫画を広め、そこからアニメや漫画のコスプレ大会、そのコスプレをしている人を見つけるスタンプラリーをしてはどうでしょうか。</p> <p>そのスタンプラリーに使うスタンプはアニメや漫画のキャラクターのスタンプするといいと思う。</p>	<p>アニメとか漫画を活かした観光客の誘客は、県と一緒に力を入れている分野。コスプレ大会も非常に面白いアイデア。一昨年、スターウォーズ/フォースの覚醒の砂像を砂の美術館に作成した時に砂丘でコスプレ大会を開催した。スタンプラリーも実際にいろんな場面でイベントとして行っていければいい。</p>	<p>コスプレ大会、スタンプラリーは鳥取砂丘コナン空港や岩美町で実施されているほか、これまでに映画「るろうに剣心」のロケ地となった仁風閣でのイベント開催や、鳥取砂丘で「スターウォーズ/フォースの覚醒」の公開記念砂像を作成した時には、コスプレ大会を開催しております。</p> <p>アニメや漫画を活かした観光客の誘客は効果が大きいと、著作権を持つ作家や出版社、テレビ局などの協力や支援をいただきながら、今後も様々な方法を検討していきたいと考えます。</p>	観光戦略課
6	<p>砂丘を利用し、砂丘の名所であるオアシスなどを巡る探検ツアーや砂丘の砂の中に宝物を埋めた宝探しすることで観光客の増加につながるのではないのでしょうか。</p>	<p>鳥取砂丘という大きな観光資源を活用し、国内、国外から多くの皆さんにこの鳥取に来ていただけるよう取り組む。</p>	<p>平成28年度は砂丘を利用した「鳥取砂丘謎解きゲーム GEOに眠る謎」、「砂丘でトレジャーハンティング！エル・ドラドの謎を解け！！」等のイベントを開催しました。</p> <p>今後も市民の皆様の意見を参考にし、砂丘観光の取組みに力を入れていきます。</p>	鳥取砂丘・ジオパーク推進課
7	<p>砂丘だけでなくまち全体を私たちの清掃活動を通して綺麗にすることで、鳥取市に住む人も、移住者、観光客も楽しく過ごしやすいと思えます。</p>	<p>かなり以前から鳥取砂丘の清掃活動を行っており、多くの方に参加をいただいている。鳥取砂丘がいつまでも綺麗な砂丘であり続けるようにみんなで守る活動を行っている。鳥取砂丘もいろんな雑草が生え景観が損なわれているような状況で、除草も行っている。機会があれば、参加してほしい。</p>	<p>貴重な財産である鳥取砂丘の美しい自然をみんなで守るため、鳥取砂丘一斉清掃を昭和55年から春秋の年2回行っており、毎回約4,000人の方々にご参加いただいています。</p> <p>29年は春4/9・秋9/10に実施しますので、ぜひご参加ください。</p> <p>また、「自分たちのまちは自分たちできれいしよう」と自治会・町内会等では道路や公園などの清掃活動を実施されています。もし、お住まいの自治会・町内会等の清掃活動などがありましたら、参加してみてください。</p> <p>なお、学校や友人同士のグループ等で清掃活動を実施される場合、清掃に必要なごみ袋をお渡しし、活動を支援していますのでご利用ください。</p>	協働推進課

地方創生ストリートミーティング【中学生編】
意見と回答・対応方針

No.	ご意見・ご要望	回答・対応方針		担当課
		市長当日回答（要約）	各課回答・対応方針	
8	人と人の繋がりがたくさんあり、やりがいのある仕事として、介護施設や保育園などの福祉施設やコミュニティセンターを増設することで、就職しやすいまちになるのではないのでしょうか。	やりがいのある仕事が鳥取にはたくさんある。素晴らしい技術を持って、素晴らしい製品を生産されている企業の情報を若い方に知っていただけように取り組む。	（経済・雇用戦略課） 本市で新しく作った「中小企業・小規模企業振興条例」では、市、学校は引き続き地元企業を知っていただく取組を進めていくことや、地元企業が地域経済を支えていることを中学生の皆さんにも市民の一員として、しっかり理解していただきたいということを定めています。地元企業への理解を深め、市民みんなで盛り立てていくことが、鳥取でのたくさんの魅力的で、やりがいのある「しごとづくり」につながっていくものと考えています。 （高齢社会課） 誰もが住みやすまちづくりのためには、福祉施設の整備は必要なことで、働く場所の確保につながりますが、そこで働く人材の育成などがにも取り組んでいきます。	経済・雇用 戦略課 高齢社会課
9	観光客の増加を目指し、新たな観光地として大きな水族館や動物園を造ることで、飼育員などの仕事が増え、就職しやすいまちになるのではないのでしょうか。	観光地としてもっと活用してもいいような地域の資源、場所がたくさんある。これからも大いに発掘して、発信していきたい。 水族館、動物園などの施設の設置は難しい。市独自設置は、かなり難しい。ただ、チャンスがあればしっかり検討していく。	水族館や動物園を整備することは、直ちには困難ですが、例えば鳥取市の豊かな自然を大きな水族館や動物園、植物園ととらえて、魚や動物、植物を直接観察する機会を設けることは可能です。現在、自然体験メニューとして観光客向けに商品として販売されているものもありますが、地域の資源をさらに活用し、観光の仕事が増えていくよう、鳥取市としても検討をすすめていきたいと考えます。	観光戦略課
10	平日の移動図書館には、地域のお年寄りの方は利用ができますが、働く世代や学生は行くことができません。土曜日にも巡回し、すなば珈琲などの移動販売と合わせると、幅広い世代の様々な人が交流し、やりがいを感じる仕事に繋がるのではないのでしょうか。	移動図書館だけでなく、コンビニでの返却やインターネット予約などもっと便利に利用できるよう取り組む。	移動図書館の活用方法をご提案くださりありがとうございます。図書館としても、交流や、賑わいの場に本があればとてもいいだろうと考えています。 なかなか、図書館や移動図書館を利用できない方のために、インターネット等で本を予約し、コンビニエンスストアで予約した本を受け取るサービスをモデル的に実施しています。 また、本で人とつながることを目的として、お店などに小さな本棚を作る「まちライブラリー」の普及に努めているところです。 今後も、様々な方法で、本が身近にあるようなサービスに努めてまいりますので、図書館のご利用、応援をお願いいたします。	中央図書館

地方創生ストリートミーティング【中学生編】
意見と回答・対応方針

No.	ご意見・ご要望	回答・対応方針		担当課
		市長当日回答（要約）	各課回答・対応方針	
11	<p>移動手段をもたない高齢者の利便性の向上や高齢者による自動車事故の減少を目指し、交通網の拡大、特にバスの充実をお願いできないでしょうか。</p>	<p>新しい市本庁舎が完成する平成31年7月をひとつの契機として、路線を増やすなど検討してみる必要がある。生活交通をしっかり守っていく。</p>	<p>路線バスは、もっとも身近な交通手段であり、地域住民、特に高齢者や学生などの交通弱者にとっては欠くことのできない交通機関です。 しかし、人口減少や少子高齢化が進んでいく中で、路線バスの利用者は年々減り続けているのが現状です。 こうした中、本市では利便性が高く効率的で持続可能な公共交通を目指し、バス路線網の再編や代替交通の導入などとともに新たな路線の開設などの取組をしています。</p>	交通政策課
12	<p>影響力が大きく、全国のいろいろな人に見てもらえるという点で、SNSでの情報発信を提案します。</p>	<p>これからはICT技術を活用して、大いに情報収集するということと合わせて、鳥取の情報を国内外に発信していくことも非常に大切。鳥取では当たり前だけど素晴らしいところを、今一度、認識・共有し、情報を発信していく。</p>	<p>現在、鳥取市の情報は「とっとり知らせ隊」「鳥取いいね」「鳥取市長」などのFacebookページなどで情報発信を行っています。 SNSを活用した情報発信については今後更に検討します。</p>	秘書課広報室